

Digi-Wave Connect は、既存のDigi-Wave 400 システムとの間で音声を送受信する、アナログオーディオケーブル・ドッキングステーションです。Digi-Wave Connect をローカルのオーディオシステムに接続することで、お手持ちのオーディオ機器の音声をDigi-Wave グループに送信、またはDigi-Wave グループの音声をローカルの音声システムに出力することができます。

USBケーブルを使用して、Digi-Wave DLT トランシーバからオーディオを出入力し、Digi-Wave Connect に送信します。

電源入力と充電

電源ケーブルをDigi-Wave connect の電源ポートに接続します。Digi-Wave Connect からUSBケーブルをDLTトランシーバに接続すると、DLTトランシーバ上部のLEDが点灯します。デバイスは充電され、接続している間は充電状態のままになります。

DLTへの接続

Digital Wave Connect にはUSBs 3.1 Type Cケーブルが付属しており、DLTトランシーバとDigi-Wave Connect を接続する際に使用します。

注：標準USB 2 Type Cでは作動しません。システムに同梱されているケーブルまたは他のUSB 3.1 Type Cケーブルを使用していることを確認してください。

USB 3.1 Type Cケーブルの一端をDigi-Wave DLTトランシーバの底部に接続し、もう一端をDigi-Wave Connect のDLTポートに接続します。

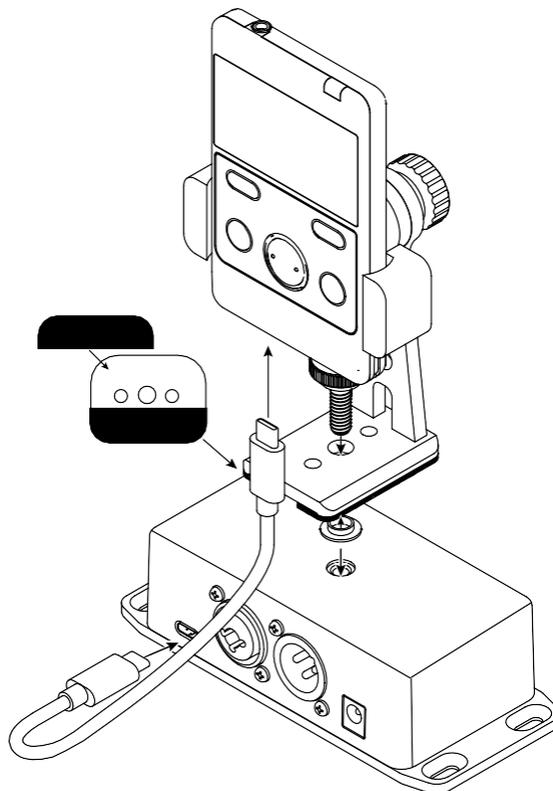
DLTトランシーバの特別な設定は必要ありませんが、ライン入出力ゲインなどの設定は必要に応じて調整できます。

DLTトランシーバは、通話ボタンを使用しなくても、Digi-Wave Connect に接続されると音声を継続的に送信します。音声の送信を停止するにはDLTトランシーバをDigi-Wave Connect から取り外します。

DLRとの接続

DLRレシーバでは、DLTトランシーバ接続時の機能全てが提供される訳ではありません。DLRレシーバには通話機能がないため、Digi-Waveグループに音声を送信できません。

DLRレシーバは、Digi-Wave グループからの音声をローカルの音声システムに送信する場合にのみ使用できます。他のDigi-Wave 機器に音声を送信する必要がない場合は、この設定をご利用ください。



ブラケットとDigi-Wave Connect の接続

ブラケットの取り付け

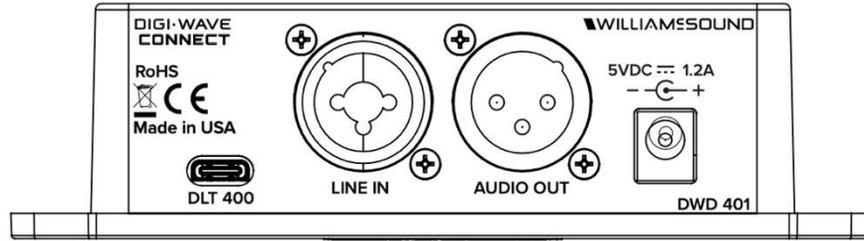
DWD 401にはブラケット (BKT 040) が付属しています。このブラケットは、Digi-Wave Connect の上部にDigi-Waveデバイスを取り付ける際に使用します。

傷がつくのを防ぐため、2枚のコルクから保護材を外し、ブラケット底面の長辺にそれぞれのコルクを貼り付けます。

付属のショルダーワッシャーを、ブラケットの底部にある中央の穴に入れます。付属の大きなネジ (黒丸頭付き) を、ブラケットの底面上部からブラケットの下部にある中央の穴に通し、そのままショルダーワッシャーに挿入します。

Digi-Wave Connect の上部には、ブラケットをねじ込むための穴があります。ブラケットがDigi-Wave Connect の上部に固定されるまで、付属する黒ネジをこの穴にねじ込みます。

ブラケットの上部にDigi-Wave デバイスを設置します。USB 3.1タイプのケーブルが正しく接続されていることを確認してください。

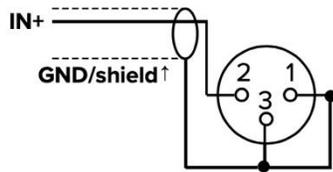


Digi-Wave Connectのポートと接続

オーディオデバイスの接続

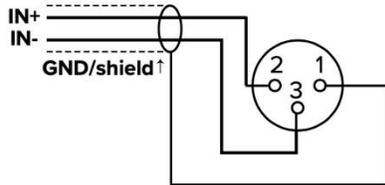
オーディオデバイスは、デバイスのLine In XLR（ライン入力）から接続できます。ライン入力オーディオは、バランス型またはアンバランス型に設定することができます。

アンバランス型のライン入力オーディオ



XLR3、オス側背面図

バランス型のライン入力オーディオ

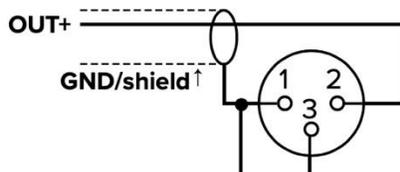


XLR3、オス側背面図

オーディオ出力の接続

オーディオ出力は、デバイスのAudio Out XLR（オーディオ出力）と接続します。

アンバランス型のオーディオ出力



XLR3、メス側背面図

オーディオの再生

オーディオデバイスとDLTトランシーバーをDigi-Wave Connect に接続すると、DLTトランシーバーからの音声を送信することができます。

個々のユーザに接続するときと同じように、Digi-Wave Connect に有線接続されたDLTトランシーバーを、アクティブなDigi-Wave グループに追加します。グループやチャンネルの作成については、Digi-Wave のマニュアルを参照してください。

有線接続されたDLTトランシーバーは、そのグループまたはチャンネルのオーディオを、Digi-Wave Connect のオーディオ出力経路で送信できます。また、オーディオ入力ソースからのオーディオをDigi-Wave チャンネルまたはグループ経路で配信できます。

追加情報

Digi-Wave Connect は、Digi-Wave システムを補完するものです。Digi-Waveシステムの設定と構成についての詳細は、Williams AVウェブサイトの取扱説明書をご覧ください。